

和歌山県庁文化国際課メールマガジン★NO.9★

新年度に入り早くも3カ月が過ぎました。新生活にも馴染み、落ち着いてこられた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

申し遅れましたが、私はこの四月から文化国際課に配属された鍵（カギ）と申します。中国に派遣された海出さんに代わって、メルマガの編集を担当することになりました。引き続き皆様楽しんで頂けるようなメルマガになるよう、作成者一同なおいっそう頑張ります。

では、ゆっくりとお楽しみ下さい。



◆文化国際課だより◆



異文化理解講座のお知らせ



メールマガジン8号でも特集しましたが、文化国際課では国際交流員による出張講座を行っています。本年度からは対象を高校だけでなく小中学校にも拡大し、異文化理解の促進に取り組んでいます。この度、この講座を初めて一般のみなさまを対象に実施することとなりました。異文化に興味をお持ちのみなさまのご参加をお待ちしております。

内容：韓国・中国出身の国際交流員が母国での生活や文化などを紹介することで、異文化に対する理解や、国際交流への関心を高める。

日時：韓国講座 7月27日（土） 11時～12時

中国講座 8月 3日（土） 11時～12時

場所：和歌山県国際交流センター・サークル室（和歌山ビッグ愛 8階）

定員：各20名

申込・問い合わせ：和歌山県庁文化国際課

〈電話〉073-441-2054 〈FAX〉073-433-1192

〈メール〉e0221002@pref.wakayama.lg.jp

〈申込期間〉7月1日（月）～25日（土） 定員になり次第締め切ります。

氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレスをご記入の上、期間内にメール又はFAXでお申し込み下さい。

※きのくに県民カレッジ登録講座です。（単位各1）

外国文化に興味を持たれている方にお勧めの映画を国際交流員が紹介します。
今回はスペイン語・中国語担当のおすすめです。



『サン・ジャックへの道』（2005年）フランス映画

スペイン北西部に位置し中世の面影を残す街、サンティアゴ・デ・コンポステーラはエルサレム、ローマと並ぶキリスト教の3大聖地の一つとされています。9世紀にキリスト12使徒の1人である聖ヤコブの墓がここで見つかったとされ、11～12世紀に多くの巡礼者を集めました。このサンティアゴ（＝フランス語でサン・ジャック）巡礼道が熊野古道と姉妹道提携をしており、様々な交流が行われています。



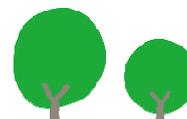
今回はこの巡礼道に関する映画をご紹介します。

あらすじ：遺産相続の条件としてフランスからサンティアゴ・デ・コンポステーラまでの1500 kmを歩くことになった、仲の悪い兄弟の3名、高校卒業記念に気軽に参加した女友達2人組、その女の子を追って参加したアラブ系移民の少年、メッカへ行けると言われて騙されて連れて来られた失読症の従兄弟、離婚を経験したばかりで希望と絶望の狭間にいる女性、そして家庭や仕事に不安のあるベテランガイドが、2ヶ月あまりかかってサン・ジャックへの道を歩き通した後、彼らにいったい何が起こるのでしょうか？



数々の心に残るシーンの中で特に象徴的だったのは、参加者が最初は物でパンパンだったリュックから不要なものをどんどん捨てて身軽になるシーンです。人生に本当に必要なものはそう多くないのかもしれませんが。

スペインの美しい、癒しの風景とともに、人生を見つめ直すきっかけになるこの映画をご覧になってはいかがでしょうか。



『孔子の教え』（2010年）中国映画

孔子についてはみなさんご存じのことと思います。中国の春秋時代の思想家、哲学者であり、儒家の始祖として世界中に尊この孔子はどのような性格だったか、生涯をどのように送ったかはあまり知られていないのではないのでしょうか。実は、聖人と見なされている孔子の一生の大半は多くの挫折が伴い、「論語」に記録されている思想ものんびりした状況で生まれたのではなかった、と私はこの映画から学びました。

あらすじ：

紀元前 501 年の中国。晋・齊・楚の大国 3 国に隣接する小国・魯の国政は、権力を握る三桓と呼ばれる 3 つの分家により混乱していた。君主・定公は安定した国を築くため、孔子に大司寇（当時の刑事部門の最高官）の位を授ける。孔子はその期待に応え、次々と改革を進める。孔子の非凡な才能は各国に伝わり、他国の為政者は孔子に関心を寄せる。紀元前 498 年、孔子は国相（日本の家老に当たる官位）代理となる。孔子は国相代理として、三桓の影響力を弱めようとひそかに動き出す。しかし、孔子の弟子・公伯寮の密告により、そのことが三桓に知られてしまう。三桓は定公を抱き込み、孔子を魯から追い出す。孔子は家族を残し旅に出る。しかし、顔回や子路をはじめ多くの弟子たちが合流する。孔子たち一行の諸国巡遊の旅の先には、数々の出会いと別れのドラマが待ち受けていた。

上記データの出典：<http://www.koushinooshie.jp/>

「孔子」役の役者について：

チョウ・ユンファ（周潤發）、1955 年に香港生まれで、中国で最も有名な映画スター。中国国内では、「演技の神様」と言われ、香港の中学の教科書に載せられた史上初めての俳優である。近年はハリウッドでの活躍が目覚ましい、出演した映画『アンナと王様』や『グリーンデスティニー』などが国際社会でも話題を呼んでいる。

「孔子」に関する豆知識：

孔子の出身地は和歌山県の友好都市である中国の山東省にある（山東省出身の私はいつもこれを誇りに思っている）。孔子の故郷である山東省曲阜市には、孔子の弟子により建設された孔子廟（孔子を祀っている建物）があり、中国では「孔廟」（コンミヤオ）と言い、儒教の総本山として厚く信奉されている。本史跡は、1994 年に世界遺産に登録された。



○和歌山県職員による「異文化体験記」○

皆さん、こんにちは！

私は、今年の4月から中国・山東省に派遣されている海出（うみで）と申します。前号まで、文化国際課メールマガジンの担当をしていましたので、もしかしたらご存知の方もいらっしゃるかもしれません。このコーナーでは、異国である中国での生活を通して、私自身が感じた事を様々な角度から紹介していきたいと思います。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



第1回目である今回は、私が住んでいる都市、山東省・済南市（さいなんし）について簡単に紹介します。済南市は、人口は約600万人の山東省の省都です。市内には黄河をはじめとする豊かな自然が存在し、また、至る所に美しい泉水があることから、「泉城」とも呼ばれています。「山東省」も「済南市」も皆さんにとってはあまり聞き覚えのない地名だと思いますが、実は、30年近く前から山東省は和歌山県と、済南市は和歌山市とそれぞれ友好提携を結んでいます。（知っていましたか？）



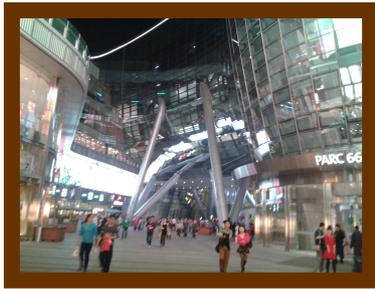
公園での噴水ショーは大迫力！



市民の憩いの場である泉

皆さんもご存じのとおり、近年、中国の経済発展は目覚ましく、2010年にはGDP総額が、日本を抜いて世界第二位となりました。当然、私の住んでいる済南市も、都市開発の真っ最中で、次々と新しい建物が建設されています。

私は、中国の街並みについて、大きく煌びやかな門をくぐると、活気のある屋台が軒を連ねる・・・、いわゆる「中華街」のようなものをイメージしていましたが、近代化したその町並みを目にした時には、少しばかり驚かされました。しかし、昔ながらの街並みが消えてしまったわけではありません。大通りから少し中に入ると、昔ながらの商店街もその姿を残しており、近代化していく街並みとのアンバランスさが、何とも不思議な雰囲気醸し出しています。



近代的な商業施設



昔ながらの商店街

いかがでしたか？

私はこの済南市で、来年 3 月までの一年間を過ごすことになっています。こちらに来てまだ 2 ヶ月ではありますが、様々な場面で文化や価値観の違いを感じています。

その違いと言うのが実に面白く、すぐにでも皆さんにお伝えしたいところなのですが、今日はここまで。

それでは皆さん、またお会いしましょう。



クイズ! 海外豆知識!

Q1. 韓国の国旗は次のうち、どれでしょうか？

①



②



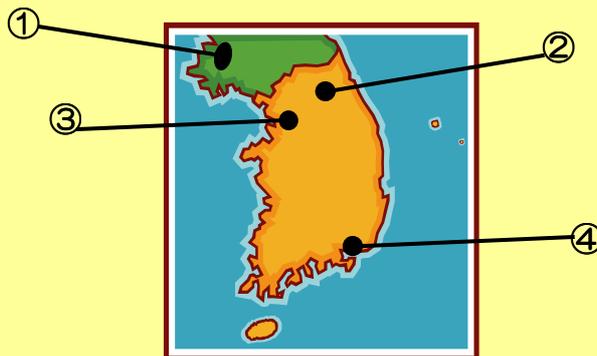
③



④



Q2. 下の地図中の①~④の中でソウルはどこでしょうか？





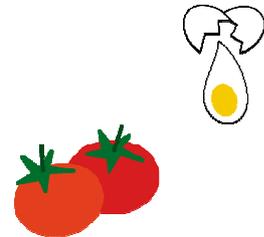
日本で知られざる本場の中国料理
シーホンシーチャオジータン
西紅柿炒鸡蛋
〈トマトの卵炒め〉

中国出身の私は、日本の「中華料理」は本場の中国料理に負けないほど「美味しい！」と思います。しかし、いつも不思議に思っていることが一つあります。それは、中国では飲食店や家庭を問わず、最もポピュラーな「トマトの卵炒め」を今まで見たことがないことです。

その理由は定かではありませんが、中国現地で殆どの日本人の方が絶賛するこの一品を、もっと多くの方に知っていただきたいと思います。作り方は超簡単、料理初心者でも挑戦できます。それでは、早速作り方をご紹介します。

【材料】

トマト 2個、卵 2~3個、塩・砂糖 各少々



【作り方】

- ①トマトを角切りにする。
- ②卵を溶き、塩を少し入れて混ぜる。
- ③サラダ油で卵を焼く。ふわっと半熟に焼きあがったら、一度、卵を皿に取り出す。
※ポイントは“皿に取り出す”
- ④トマトを炒め（同じフライパンで、油を改めて入れなくてもok）、砂糖で甘みをつけ、塩で甘さと酸味を引き立てる。
- ⑤皮が軽くめくれてきたら（形が崩れた頃）、焼いた卵を戻し入れる。軽く和えれば完成！



①②

③

④

⑤

※上記の作り方は少し私流になっています。お好みによって、砂糖を控え、出来上がる前にコショウを少しかけたり、セロリやきくらげを加えたりなど、色々アレンジしてみれば、ちょっと違う風味を楽しむことができます。

ちなみに、現在、中国の家庭では男性が料理を作るのは社会の主流になっております。この「トマトの卵炒め」は私が学んだ初めての料理です。非常に手軽に作られるヘルシーな逸品なので、みなさん是非一度チャレンジしてみてください。

あとがき

メルマガNO. 9は、いかがでしたでしょうか。

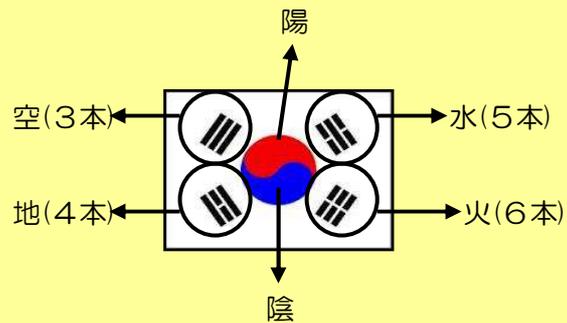
梅雨に入り、初めはカラ梅雨と言われ暑い日が続きました。ところが、台風の接近以降、ジメジメして気温の低い日が続き体調管理が大変だと思いますが、皆様におかれましてはご自愛くださいませ。



クイズ! 海外豆知識! の解答

Q1. ①

韓国の国旗は**太極旗**（たいきょくき）と呼ばれます。中央にある円は「太極」を表し、赤は「陽」、青は「陰」を意味します。その周囲四隅に「卦」が配置され、それぞれ「空」「地」「水」「火」を意味します。



Q2. ③

